



Seido Mikawadai

精道三川台小学校
2020 学校案内





Seido Mikawadai Primary School

のびのびとした環境の中で 世界に通用する力を磨く。

精道三川台というのびのびとした環境の中で、『躍動』し、世界で通用する『タレント』を磨きませんか？

人には必ず何かタレント(才能)があります。タレントは試験や部活動の成績だけで測れるものではありません。のびのび、生き生きと生活しているからこそ学校生活や学校行事のさまざまな場面でタレントが輝きます。

そして、あなたの『強み』は何でしょうか？グローバル化がますます進み、日本のみならず世界でも通用するグローバル人材の重要性が高まっています。個人個人がそれぞれのタレントをしっかり持ち、そのタレントを発揮し、誰にも負けない『強み』を持って、国内のみならず、世界にも通用する人材になってほしいと願っています。精道独自のシステムがその光を見逃さず、一人ひとりの輝きがさらに一層輝くようにサポートします。



精道スピリット

世界に 通用する 本物の 国際人を育てる

精道三川台には男の子を育てる40年近くのノウハウがあります。世界中にある姉妹校もすべて男女別学。男子教育へのこだわりがあります。



POSSUMUS

合言葉はポスムス

「ポスムス」とはラテン語で、
「私たちはできます」という意味。

どんな困難にも怯むことなく、挑戦する気概を持って立ち向かえば、
きっと乗り越えられる。自分一人では、挫けそうな時でも、周りにいる
人たちと一緒にならきっとできる。旺盛なチャレンジ精神と粘り強さで、
それぞれの持つ可能性を大いに開花させてもらいたい。

Possumusはそんな思いの込められた、友情と信頼の合言葉。

自由と責任

「何でも好き勝手に選ぶこと」ではなく、
「よりよい善を選ぶ能力」のこと。

自由とは、よいこと、正しいことを選ぶことのできる能力です。
自己中心的に振る舞うのではなく、善悪を識別した後に善を追求
できるこそ本当の自由です。聖ホセマリアは、「善に向かって自
己を導くのは、自分自身であって他人ではないということ、ここにこ
そ、人間のもつ最高の尊厳がある」と教えています。

英雄的瞬間

「その瞬間にやるべきことを
さっと実行に移す」ということ。

実際に行動に移すとなると、とても難しいことです。この習慣が身に付
けば、将来にわたって役立ちます。聖ホセマリアが著した『道』に「毎
朝、最初の瞬間から自己に打ち勝ちなさい。決めた時刻に起床し、1分
たりとも怠惰に負けてはならない。」とあります。毎日の生活の中で、こ
の『英雄的瞬間』が身に付くよう、生徒も、教師も取り組んでいます。



校章

本学園の教育を受けた子どもたちが、自信と信頼、勇気と
希望を持って沖に乗り出していく姿を象徴しています。
新約聖書のキリストの言葉（ルカ5章4節）
「沖に漕ぎ出せ」にちなんだもの。



精道三川台小学校「5つの仕掛け」

個性を伸ばし国際社会で 生き抜く力を育てる

英語

小学生でも
英検準2級を取得

グローバル社会において、英語の重要性はますます高まっています。本校では1年生から毎日の英語の授業に加え、学年枠を取り払い、自分のペースで進むことができる、タブレットを使ったデジタル英語教材の多読(Raz plus)に取り組んでいます。



卒業論文

「知的好奇心」が
「知的探究心」に変わる

6年生が1年間かけて卒業論文の制作に取り組んでいます。目的は、児童一人ひとりが興味を持っている事を引き出し、個々の能力を伸ばすためです。また、自ら考え主体的に判断し、解決していく資質や能力を育てます。



基礎学力の 土台を築く

基礎学力の
土台を築く

「読み、書き、計算」は、学習の基礎であり、国語や算数だけに限らず、全ての教科に必要な力、生活を支える力です。さらに徹底して繰り返し定着を図ります。基礎が身につけば、「わかる」が増え、自ら学んでいくことがより楽しくなります。



名文暗唱 百人一首

日本の文化に触れるとともに
記憶力を伸ばす

期間限定。異学年で競い合うことで、その子が持っている能力を最大限に伸ばします。古文が持つ日本語の語感を育み、教養を深めていきます。



Seido PICKUP

アフター スクール プログラム

放課後も
学校で集中!!



月曜日～
金曜日まで
組み合わせ自由の
プログラム



安全で移動の手間がない学校施設を活用して子どもたちが充実した放課後を過ごせるよう、希望者を対象に「セイドー・アフタースクール」を実施しています。子どもたちがより充実した放課後を過ごすことで個々の個性や才能を引き出します。

安全で移動の手間がない学校施設を活用して、課外クラブとともに、本プログラムの利用によって、子どもたちがより充実した放課後を過ごせたらと考えます。

Lepton(レプトン)

いつからでも、どのレベルからでも始められる自立学習型の子ども英語プログラムです。「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能の総合学習により、TOEIC@600点レベルのコミュニケーション英語力習得が目標です。



どろんこ

本校にある自然環境を使い「基地づくり」や「畑づくり」などに取り組みます。屋外での活動は子どもの心と体を鍛えます。異学年の友達と楽しく遊ぶ中でコミュニケーション能力が伸び、より豊かに「生きる力」を育みます。

ロボコン倶楽部

5,6年生を対象に、2～3名のプロジェクトチームを結成してロボットの製作と競技を行います。ロボコン出場経験のある中学生や担当教員がアドバイザーを務めますが、グループワークでの協力を通して自分たちで課題解決する力を身につかせます。

囲碁教室

1年生から参加できます。各大会へ参加し、上位入賞を果たす児童もいます。

習字教室

3年生以上を対象としています。毎年習字検定を受け級位をあげています。

セイドープラス

本校教員の監督の下、16:30～18:00まで宿題や自主学習などを中心に実施しています。

課外クラブ

ミニバスケットボールは日々の練習を通して、周りの人たちに感謝することを忘れず、楽しみながら明るく元気なチームを作っていきます。サッカーはチームワークの向上に励んでいます。真剣勝負を通じて、喜びや悔しさを仲間と共に味わい成長していきます。

ソフトテニス

ソフトテニスを楽しみながら、自ら工夫し改善する力が育つように、発達段階に応じて指導していきます。

ピアノ個人教室

個々の能力に応じて演奏技術を高めます。また幅広い楽曲に触れて音楽に対する知識を育みます。

知的で さわやかで カッコイイ セイドーボーイズ

自ら考え、学び得てきた知識をもとに、よりよい判断をして行動できる男子。思いやりの心を持って人と接し、また周囲の急な変化にも動じずにどっしりと構えられる、そんな頼れる男子の育成を目指します。



電子黒板・
タブレットを使用した
授業やプレゼンテーション
ソフトを用いた文書の
作成および発表
(卒業論文製作)に
取り組みます。



世界へ通用

21世紀の時代に生きていく必要な資質を育みます。創造力・思考力・課題解決などのスキルに加えて、多様な価値観と文化が混ざり合う幅広い世界に対応していく能力の育成に、英検一級を保持する教員と欧米ネイティブスピーカー教員2名が、チームで取り組みます。



国語力を高める

優れた日本語の持つ、独特の豊かな語感を身につけます。「雨ニモ負ケズ」や「日本国憲法前文」などの名文を暗唱。百人一首を暗唱し古文に親しみ、日本語のニュアンスの感受性を高め、将来「他人の言葉が理解でき、自分の言葉で表現できる国語力」を育てます。



自ら考える

この時期だからこそしっかり読書。毎日読書で、物の見方や考え方を広げます。また、3年生までで6年生までの漢字が読めるようにすることで、早い時期から多くの言葉に触れ、言葉の感性を磨きます。日々の計算練習の積み重ねが習慣となり、やがて大きな力となります。



心豊かに

「神様に祈る」「家族や友人のために祈る」
一人ひとりの心が輝く瞬間です。そしてその心の熱が伝わり、周りの人を幸せに導く体験となります。

充実した「環境」と豊かな「学び」が人を育てる

精道三川台小学校の1日の流れ



3時間目

10:40～11:25

体育では、全校で縄跳びに取り組んでいます。正しい姿勢を保ち、リズム感、足腰や心肺機能の強化に効果的です。



朝の会・読書

8:25～8:45

心を落ち着けて学習に備えるため、読書で1日を始めます。各自、興味のある本をじっくりと読んでいます。



掃除

11:30～11:45

掃除にこだわる。毎日、全員で、「もっときれいに」掃除をします。

給食

11:45～12:10

全児童、教職員がランチルームで一緒に給食をとります。おいしく栄養豊富なメニューが子供の元気の源です。

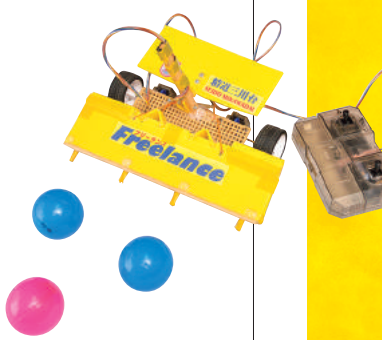


温かくて
栄養満点!!

アフタースクール

15:30～18:00

個性や才能を引き出せるように、安全な学校施設で、充実した放課後の活動を展開しています。



7:00

8:00

9:00

10:00

11:00

12:00

13:00

14:00

15:00

16:00



1・2時間目

8:45～10:20

教科の学習では、漢字や言葉のきまり、四則計算などの基本を徹底的に習熟した上で、発展的学習を行います。



昼休み

12:10～12:30

天気の良い日は、学年関係なしにグラウンドで球技や鬼ごっこをして汗を流します。雨の日は、体育館で遊んだり、図書室で静かに読書をして過ごします。



下校

14:30～16:30

マナーを守り、安全、安心な下校を心がけています。



登校

8:00～8:15

徒歩、スクールバス、公共バス、自家用車等で安全に登校します。経路別のグループにわかれ通学マナーについて確認し、日々安全の意識向上に努めています。



4・5時間目

12:30～14:05

少人数グループでネイティブが指導にあたります。低学年から毎日英語に親しみます。



年間イベントスケジュール

さまざまな**体験**は子どもたちを
大きく成長させます。



11月 | かもめ祭り

「自ら学ぶ」貴重な体験が得られる
精道三川台小学校最大のイベント

模擬店、ゲーム、ステージなど個性豊かな企画を織り交ぜた本校最大のイベント。保護者の方々が様々な出店をし、親睦を深め、利益は教育に還元されます。高校生が小中学生をリードするだけでなく、保護者や業者の方々と話し合いながらイベントを進めていく場面が見られることでしょう。

1月 | 百人一首大会



古来の文化に親しむ。

12月～1月中旬に取り組みます。記憶力を鍛え、創造力を高め、集中力を身につけます。

2月 | なわとび大会



目標に向けて
チャレンジ

1月中旬～2月中旬に取り組み、なわとび一色に染まります。各自が自己の記録更新を目指します。



4月 | 体育祭

小中高一貫校となった
精道三川台ならではの体育祭

小学1年生から高校生までが学年の壁を越えて一体となり、縦割り4色で競技と応援を競い合います。企画から運営まで高校生が率先力を発揮し、これまで以上にユニークかつ熱い体育祭になっていくでしょう。どんな名場面や感動が生まれるかとても楽しみです。



7月 | あじさい劇場

子どもたち一人ひとりが、
様々な役に扮し個性を存分に発揮

年に一度大きな舞台に立つ児童たち。1年生から4年生は、各クラスごとに童話劇や落語劇などを披露します。5・6年生は複数のシンセサイザーをメインにした合奏にチャレンジします。劇や合奏への取り組みや発表を通して、仲間と協力して一つのものを作り上げる喜びを味わわせることを目的としています。

5年生から 「オーストラリア海外研修」

小学校5・6年生の夏には、オーストラリア海外研修(希望者参加)を実施。

精道学園には信頼できる、素晴らしい姉妹校が「世界中」にあります。その数はなんと300校あまり。

シドニーにあるレッドフィールド校もその一つ。異文化に飛び込み、異文化交流を行う事で、子どもたちはさらに成長し大きな自信をつかみます。また、本学園の中高生と同じグループで出発するので海外研修も安心です。



精道三川台から夢を叶える

12年間の一貫教育とは

卒業生メッセージ



左:小学生時代
右:現在
(平成19年卒)

九州大学 21世紀プログラム 卒業

ローン ジョシュアさん

株式会社日本風洞製作所代表取締役社長／21歳で起業

ありのままを成長させてくれる場所

精道の良さは、ありのままの自分を伸ばしてくれるところにあると思います。精道では担任や個人指導の先生が長い時間をかけて一人一人の児童をしっかり把握し、その児童がどうすれば伸びるかを真剣に考えてくれます。むやみに児童の短所を削るのではなく、長所をのばすことを第一に考えてくれるため、児童はありのまま、自由に成長することが出来ます。在学中には、先生方が毎週末のように調査に付き合ったださったり、私が小学校低学年の頃から興味を持っていた「研究」を12年間、全力で支援してくださいました。精道の先生方のおかげで、一研究者として研究グループを率いる身となっています。



左:小学生時代
右:現在
平成21年卒

長崎大学 医学部 医学科 在学中

谷口 裕太郎さん

学年の枠を越えた連帯感

私が思う精道三川台小学校の最大の魅力は、学年の枠を越えてみんなが仲良く遊ぶところです。私が小学生の頃は昼休みに様々な学年が混じったチームでサッカーをしていました。年上とも年下とも密に関わることで様々な事に興味を持つようになりました。また、小学校六年生で発表する卒業論文では自分の好きなことを研究できますが、そのテーマや進め方を年上に教えてもらったり年下がわかるように説明することができる環境があります。学年の枠を越えた連帯感が精道ボーイズの最大の強みだと思います。



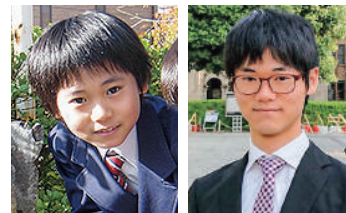
左:小学生時代
右:現在
(平成23年卒)

東京大学 文科Ⅱ類 在学中

栗野 息吹さん

精道三川台の教え「英雄的瞬間」

精道三川台の教えの一つに「英雄的瞬間」というものがあります。やるべきことをすぐに行動に移す、という意味です。小学校在学中、何度もこの言葉が出てきていたことが印象に残っています。その時に出されていた例は、目が覚めた時に起きる、決まった時間になったら宿題をするというものでした。一見単純で簡単のように見えますが、「英雄的瞬間」を実行するのは非常に難しいものです。大学生になり、自分で自由に使える時間が押し寄せている今、それを特に痛感しています。限りある時間をどのように使って行くのか、後悔しない日々を送る上で自分の中のキーワードになっています。



左:小学生時代
右:現在
(平成24年卒)

東京大学 分科Ⅱ類 在学中

鈴木 康平さん

「自ら考え、学ぶ力」を育ててくれます

精道三川台の最大の特徴は少人数ならではの充実した個別指導です。生徒一人ひとりが勉強・部活・生活などすべての面で「自ら考え、学ぶ力」を習得できるように徹底的にサポートしていただきます。私が演劇や受験で結果を出すことができたのも、先生方の厚いサポートがあったからです。「自ら考え、学ぶ力」は「答えのない問い」への対処が求められる生活に大いに役立つと実感しています。

精道三川台小学校は

保護者とともに児童とともに



聖ホセマリア・
エスクリバー神父
(1902～1975年)

精道学園の精神的な創立者といえる聖ホセマリア・エスクリバー神父。「人権や身分や年齢に関係なく、すべての人間が聖性に呼ばれている」と人々に呼びかけ、その教えは世界に広がっていきました。1928年に聖ホセマリアが創立したオプス・デイの精神に学び、志を同じくする学校は、ハイツ校(アメリカ)、ガステルエタ校(スペイン)、レタマール校(スペイン)、レッドフィールド校(オーストラリア)、サウスリッジ校(フィリピン)、タクスン校(香港)など、世界に約300校あります。

アメリカ／ハイツ校 ▶



家庭と学校が
二人三脚で
精道学園 理事長
メダルデ・イグナシオ

精道学園は、カトリック教会の一つの組織であるオプス・デイの信者と協力者により1978年に設立されました。オプス・デイ創立者の聖ホセマリア・エスクリバーは、『学校には3つの大事なことがあります。第一は保護者です。第二は教師、第三は児童です』と繰り返しました。保護者と教師は双方協力して子どもの能力を最大限引き出すように助ける必要があるとの意味です。本校は保護者とともに教育にあたることで、こどもの能力を最大限に引き出し健全な青少年を育成することを目指しています。本校の教育方針に共感してくださるご家庭は、本校の教育システムを通して子どもが最も伸びる教育効果を引き出すことができると考えます。

世界とつながる

一般道路から進入口を上ってくると、四方を山に囲まれたグランドが見え、敷地内には竹林や里山があります。このような自然に恵まれた環境の中で、子どもたちは季節を感じながら、いきいきと学んでいます。精道三川台小学校には、子どもたちが本来持っている好奇心、記憶力、思考力を最大限に発揮させるためユニークな工夫があります。本校独自の個人指導制、毎月のモットー、期間限定・学年枠を取り払ったプログラム、男女別学、異学年集団との日常的な交流、1年生から毎日ある英語授業、小学生から参加できるオーストラリアへの海外研修旅行。どれも特徴的であり、確かな教育成果を上げています。

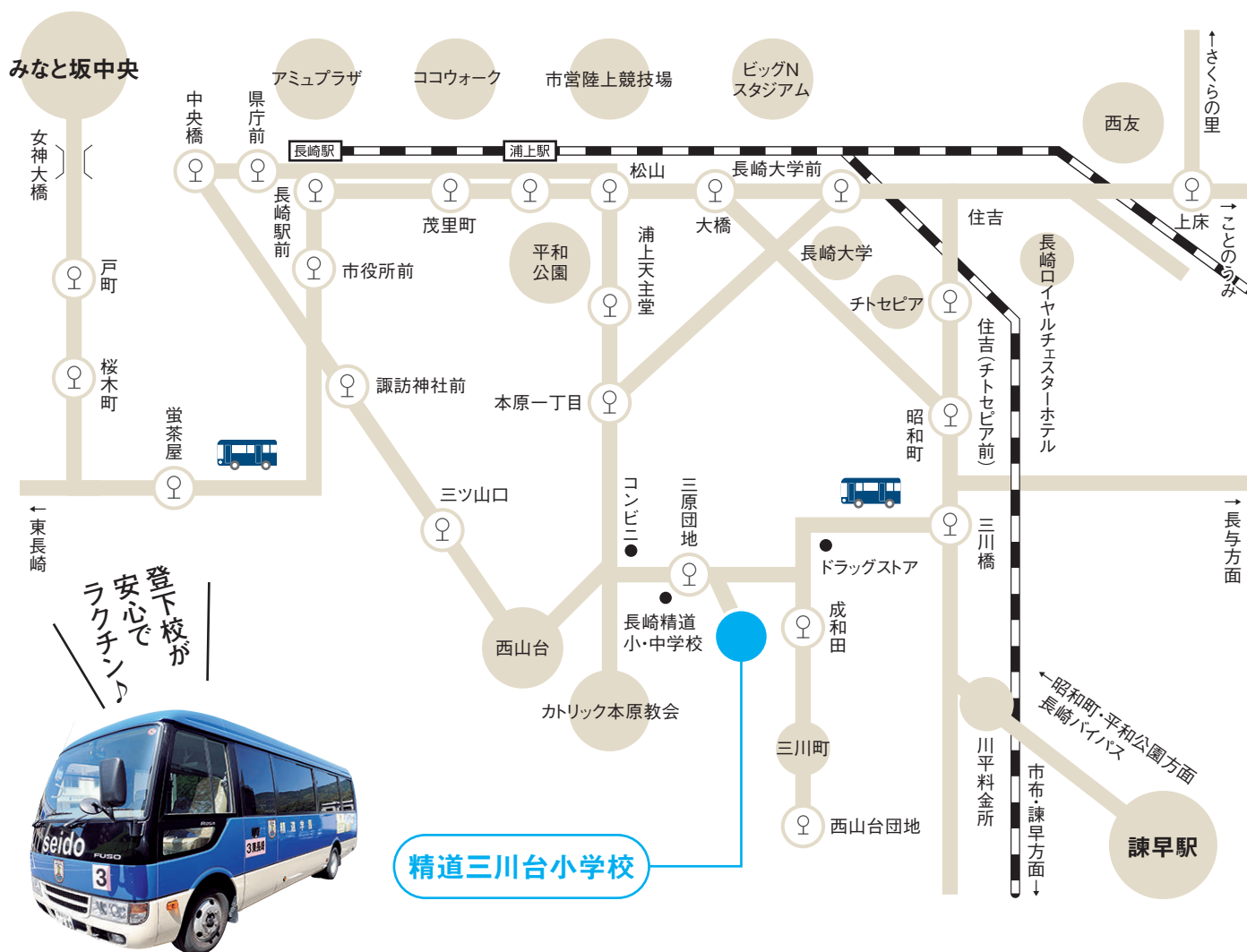
世界五大大陸に広がる姉妹校300校余りとの強力なネットワークを持つ精道三川台小学校での教育活動を実際に確かめてみてください。

『知的で、さわやかで、カッコイイセイドーボーイズ』がここには溢れています。

精道三川台小・中学高等学校 校長 廣田 悠二



Access Map | アクセスマップ



スクールバス運行

三重線	さくらの里 — 滑石 — 道ノ尾 — 若葉町 — 文教町方面
日並・長与線	ことのうみ — 日並 — 時津 — 長与 — まなび野 — 女の都 — 三川橋方面
諫早線	JR諫早駅 — JR西諫早駅 — 久山 — 塚原 — つつじが丘 — (長崎バイパス) — 石神方面
東長崎線	毛屋 — 矢上 — 高城台 — 蛸茶屋 — 諏訪神社 — 市役所 — 中央橋 — 公会堂前
みなと坂・戸町線	みなと坂中央 — 上戸町 — 桜木町 — 矢の平 — 新大工町 — 西山方面



学校法人 精道学園

精道三川台小学校

〒852-8121 長崎市三川町1234-1

TEL・FAX 095-845-6846

E-mail: mikawadai.sho@seido-gakuen.net

HP: <http://www.seido.ed.jp>

詳しい情報は
右記のQRで
チェック!



ホームページ



ブログ



facebook



YouTube